

2月のできごと

街のアルバム



天間梅まつり
二月十九日
(天間公民館)



古本は宝の山？

「本のリサイクルフェア」

2月18・19日 古くなった雑誌や書籍など、図書館で不要となった本を無料で配布する「本のリサイクルフェア」が、中央図書館分館市民ギャラリーで行われました。会場には、約3,000冊の本が用意され、多くの市民が訪れました。中でも、児童書の人気が高く、子どもたちが一生懸命に本を探す姿が見られました。



訪れるお客さんに、温かいおもてなしを 「おもてなし講座」

2月7日 「まちの駅」や商店など、市内で観光交流に携わる皆さんを対象とした「おもてなし講座」が、消防防災庁舎で行われました。受講生は、講師の石割郁子さんから「最高のおもてなしは笑顔」との言葉を受け、おじぎや姿勢などの基本的な接遇のほか、笑顔づくりなどを学びました。



“もったいない”の心で自然環境を大切に 「ワンガリ・マータイさん来富」

2月20日 世界中に「^{もったいない} MOTTAINAI運動」を広める、2004年度ノーベル平和賞受賞者でケニア環境副大臣のワンガリ・マータイさんが、富士常葉大学を訪問しました。マータイさんは「MOTTAINAIと環境」と題した講演を行い、学生や一般の参加者に向け、自然環境を守ることの大切さを語りました。



繊細で丁寧につくられた作品がずらり 「くすの木学園作品展示即売会」

2月16～21日 知的障害者授産施設「くすの木学園」の利用者が制作した作品の展示即売会が、ユニー吉原店で行われました。会場には、陶芸作品やペーパーフラワーなどが並び、利用者や保護者などが売り子として参加しました。また、日ごろの活動や生活が、写真などでわかりやすく紹介されました。